



加茂小学校校報第〔19〕号

嬭 村尾 隆晃

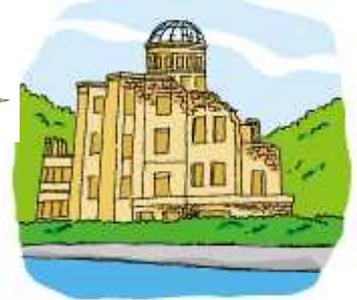
か も だ い す き
 も り も り げ ん き
 の び の び や さ しい
 つ こ つ ま な ぶ

令和4年10月12日

加茂っ子



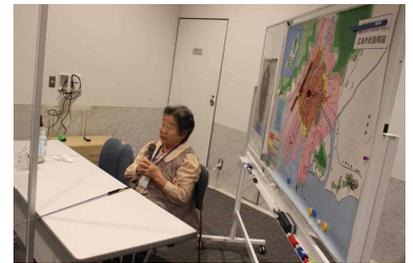
続 6年『平和学習』



◇先月末の30日（金）に6年生が、修学旅行で行けなかったヒロシマへ日帰りの「平和学習」に行ってきました。修学旅行は島根県の魅力再発見!!として県西部で楽しく。今回は、平和学習メインで戦争のない平和な世界の大切さを自分自身の眼で見、耳で聴き、肌で感じ、頭でわかり、心で感じることを重点に学びを深めました。せっかくの平和学習が、二日目の遊園地で薄らいでしまいがちになることは、前々から気になっていました。高速道路が通り、ヒロシマが近くなった現在、このような学習のあり方が、子どもたちにとってより価値ある学びになるとの考えでコロナ禍を逆手にとった形で実施しました。以下に6年生の子どもたちの感想を掲載します。

◇私は、広島で平和学習をして、戦争の恐ろしさと、平和の尊さを知りました。パク・ナムジュさんのお話を聞き、戦争に関する知識も深まりました。

そして私は、戦争に関することを、本当に少ししか知っていないことを知りました。今回は、資料館の中を歩くことはほとんどなかったのですが、今度、家族で資料館の中(展示品)を見に行く事にしました。



ナムジュさんのお話を聞いていると、「よほど恐ろしかったんだろうな。」「すごくつらかったんだろうな。」と、ナムジュさんの気持ちが伝わってくるようでした。

こうして、戦争が始まったんだ。こうして、終戦を迎えたんだ、など基本の知識は知っていたものの、詳しくは、(例えば、当時こういう風なことが起きていた、こんなことになっていた。)知らないことだらけだったので、本当に貴重なお話を聞かせていただけて、とてもいい経験になりました。



そして、「平和は、自分ではやってこない。」「みんなで作っていかなければならない。」というナムジュさんのお言葉を大切にしたいと、思いました。

そして加茂っ子発表会(学習発表会)では、平和の尊さ、戦争のむごさ、皆で平和を作り、つないでいくことの大切さを伝えていきたいと思いました。

本当に貴重な話を聞けて、感謝したいと思いました。(6年 榎山本ソレンセン望愛さん)

◇私は、今日被爆者の方のお話を聞いて、世界で戦争が起きていることが、とても怖く感じました。

原子爆弾が落とされると、落ちた時だけでなく、そのあとも「原爆症」になったり、「がん」になるリスクが高くなっ



たりすることが分かりました。沢山の命が、失われてしまったことは、これからあってはいけないことだと、改めて思いました。今でも、ウクライナなど、たくさんの国で戦争が起きている事が、私はとても怖いのです。今の日本が、平和で幸せであるのは、過去にたくさんの方が犠牲になってできた平和なので、この平和を守って行きたいです。これから、私に出来ることを考えてみたいです。



平和記念公園を歩いていて、特に心に残ったことは、平和の灯火ともしびです。平和の灯火が消える時には、世界中から核兵器が無くなった時だと、教えてもらいました。でも世界には約12,720個の核兵器があります。その核兵器一つで、戦争に関係の無い人々がたくさん犠牲になってしまいます。私は、戦争は人を巻き込んでするものではないと思います。なぜ小さなケンカをした子供のように、話しあいで、解決できないのでしょうか。私は本当に不思議です。大切な一つ一つの命を大切に思っています。

平和で幸せに暮らせる世界には、戦争は、絶対にあってはならない事だと思います。世界を平和にするために、私に出来るどんなに小さなことでも考えて命を大切に生きていきたいと思っています。(6年堀山崎華鈴さん)

◇ぼくたちは、平和学習のためにヒロシマに行きました。ぼくはヒロシマにはじめていきました。最初に原爆ドームを見たときは、思っていたより小さいと思いました。その後、被爆体験をされた方のお話を聞いたとき、戦争の様子や原爆が落ちたときの気持ちなど、動画以上に心に残るお話を聞かせてもらいました。平和の灯火や原爆ドームなどを自分の目で見ることで貴重な体験をすることができました。今回のこともふまえて、本当に戦争というものは、起こしてはならない物と改めて思いました。(6年2組岡 佑真さん)



◇ヒロシマで平和についてたくさん学びました。まず最初にパク・ナムジュさんのお話を聞きました。戦争で生活がすごく変わること、消しゴムが買えなかったり、新しい教科書がなくて先ばいから借りて2人で使っていたことが分かりました。くつがやぶれると、布を当てて直したり、空しゅうから身を守るために座布団を使って防さいずきんにしたりしていました。8月6日7時過ぎに空しゅうけいぼうが鳴って、少したったらかいじょになりました。～中略～

11時までは明るいのに霧がかかったようになって何も見えなかったそうです。～中略～みんな血だらけになっていて、言葉が出ないくらい驚いたことが分かりました。ナムジュさんが戦争が終わってうれしかったことは夜が明るくなったことだと言っておられました。～中略～平和公園の慰霊塔に約32万8千人の名前が納められていることが分かりました。～中略～

今日、被爆体験者のパクさんや平和公園ボランティアガイドさんの話を聞いて、自分に何ができるか考えて、平和学習に取り組んでいきたいなあと思いました。(6年2組重谷つづきさん)

ありがとうございました

◇本田菜々花さんが2週間の教育実習を終えました。

～本田さんから～

◇振り返ると、あっという間の充実した2週間でした。短い間でしたがたくさんの授業をさせていただきました。その中で、先生方の努力や子どもたちへの深い愛情が伝わってきて勉強になりました。この経験を必ず生かしていきたいです。最後になりますが、子どもたちの未来が明るい希望に輝きますよう同じ加茂町から願っています。

